



議会だより

# ピッシリ

第106号

2018年

4月25日

発行



特集1【意見交換会】(青年団体・青年層世代) ...P2

特集2【議会・行政改革特別委員会】 ...P3

【定例会】条例改正、補正予算他 ...P4~5

【予算委員会】 ...P6~8

【一般質問】町政を問う(4名6件) ...P9~12

・まちづくり ・子育てしやすいまちづくり

・子育て支援事業の三ズに対する対応

・児童・生徒との町政懇談会

・町有地の有効利用 ・学校給食の無償化

【常任委員会報告】 ...P13

特集3【はじめての議会】傍聴者の声 ...P14

## 新入学おめでとう

羽幌小学校の入学式(4月6日撮影)

ぜひ議会の傍聴にお越しください

次回の定例会は **6** 月です

■発行：北海道羽幌町議会 ■編集：議会広報特別委員会

北海道苫前郡羽幌町南町1番地の1

議会事務局 TEL (0164) 68-7011 FAX (0164) 62-1278

# 特集 1

## 羽幌町議会との 意見交換会

### 羽幌町で働く 青年層

(18歳～45歳)

平成30年3月16日  
中央公民館 小ホール  
参加者：17名



いろいろな意見を出していただきました。

羽幌町で働く、各産業団体の青年部・一般青年層(18歳～45歳)のみなさんから、ご意見・ご要望を伺いました。参加して頂いたみなさん、ありがとうございました。

参加者からの主な意見・要望  
※事前アンケートも含む

#### ◇羽幌町での仕事

・天売、焼尻に仕事で行くときのフェリー代の補助。

(事業者の負担軽減)

・各事業所等の離島への出張サービス。 ※離島には無い業種が出向く。

・資格取得の際の教材費等の補助。

・建築土木業の冬期間雇用の際の人件費の助成。

・雇用促進助成制度の拡充。 ※企業にはなく、従業員に直接、助成できれば町外からの雇用も増えるのでは。

・離農する方が増えてきて、農地が余ってきているので、何か対策を考えるべき。

◇住宅事情

・町外から新規に雇用する際の家賃補助。

・住宅が少ない。仕事のため町外から通っている。

・単身でも入居できる公営、町営住宅があればよい。

・公営住宅に世帯での入居から単身になった場合の住宅等の住み替えルールづくり。

#### ◇子育て

・出産祝い金制度

・子供が利用できる公園が少ない。

・室内で子どもが遊ぶことができる施設があると便利。

・保育料が高い。

#### ◇羽幌町での暮らし

・水道料が高い。

・国道、町道の除排雪をしっかりとやってほしい。

・除雪契約前に大雪になった際はどのように対応するのか。

・冬期間に国道の通行止めが多すぎるので、事前に一斉メールなどで知らせてくれると助かる。

・町のホームページに各種申請等の書き方を載せてくれると助かる。

・空き地、空き家対策として、空き地、空き家を取得した際には固定資産税の減免措置等をしてみてはどうか。

・旧宮坂パートが危険。何かあっても、町に責任がないでは困る。

・日曜日にランチをやっている店が少ない。

#### ◇医療

・病院の充実。

・道立病院、天売、焼尻の医師、看護師の確保。

#### ◇その他

・農協、漁協、商工の各青年部が情報交換できるような組織がほしい。

・町民が予算を必要とする要望を言っても、「予算がない」と返されるので、「ふるさと納税などを活用して財源の確保を望む。

・天塩で行っている相乗りサービスがあれば便利。

◆これ以外にも多くの意見・要望を伺いました。

#### 参加者の感想

・羽幌町に住む若い方たちの意見を聞いて勉強になりました。

・また意見交換会があれば参加したい。

・今後、今回出た意見、要望が行政に通ることを期待している。

今回の意見・要望を、町への政策提案など、今後の議会活動に活かしたいと思います。



# 特集2

## 議会・行政改革特別委員会 一年の取り組み

昨年4月に始まった議会・行政改革特別委員会、協議事項・協議内容・決定事項等をまとめてみました。

### 協議事項

#### 《第1分科会》

##### 議会機能の強化》

- \* 一般質問  
(時間・反問権・反論権)
- \* タブレット端末等の利用
- \* 意見書(案)の取り扱い方法
- \* 本会議・常任委員会等の役割
- \* 政策提言のあり方
- \* 議会に関する条例・規則・基準の見直し
- \* 議員定数

#### 《第3分科会》

##### 議会基本条例》

- \* 先進地の視察及び資料収集
- \* 基本条例に関する疑義等の調査
- \* 議会基本条例に関する羽幌町議会としての考え方
- \* その他

#### 《特別委員会全体で協議・検討》

- \* 行政改革
- \* 議員報酬

#### 《第2分科会》

##### 広報・広聴》

- \* 議会報告会
- \* 情報の公開(委員会議事録の扱い、インターネット中継、夜間例会等)
- \* 議会広報
- \* その他



芽室町議会視察研修

### 協議の開催回数

- \* 特別委員会開催回数(9回)
- \* 分科会開催総回数(12回)
- \* 主査会議開催回数(5回)
- \* 視察(芽室町議会の改革状況 7月)
- \* 研修会(議員の発言と議会改革 講師 勢旗了三氏)



羽幌町議会議員研修会

### 協議内容

- \* 議会基本条例に関するアンケートの実施と分析
- \* 羽幌町全員協議会に関する規定の見直し
- \* 羽幌町議会傍聴規則等の見直し(議案・資料の配布、議会棟トイレの利用、携帯電話の持ち込み、服装規制等)

### 《羽幌町議会 協議規則の改正》

- \* 広報・広聴関係アンケート調査結果(報告会より意見交換会の開催をしては)
- \* 会議録のホームページ上で
- \* 公開(議会運営委員会・広報特別委員会を除き公開していく、時期は不適切発言など会議ルール等について研修を行い公開する)
- \* 議会基本条例制定状況並びに他市町で制定された議会基本条例の検証
- \* 一般質問(再質問時間の延長及び反問権・反論権の付与)
- \* 意見交換会の開催(1回目子育て世代の保護者、2回目各産業団体の青年部・一般青年)
- \* 意見書の取り扱い方法
- \* 議会・常任委員会の役割

### 決定・実施事項

#### 《羽幌町議会傍聴規則の改正》

- \* 携帯電話の持ち込みを可とした。
- (電源は切る。)
- \* 帽子・外とう・襟巻の類の着用は自由とした。

### 《羽幌町議会 会議規則の改正》

- ①質疑・質問ルールについて
- \* 再質疑・再質問時間の延長(30分以内から45分以内)
- \* 反問権の導入(質疑内容の趣旨や議員の考え方についての反問を認める。町長外説明員が対象、反問及び反問に対する答弁時間は再質問時間から除く)
- ②携帯品の議場への持ち込み等
- \* タブレット端末・ノートパソコン・携帯電話持ち込み及び使用を可とした。

### 《議会報告会》

- \* 意見交換会の開催(12月子育て世代、3月各産業団体青年部・一般青年層と2回開催)

### 《情報の公開》

- \* 委員会会議録のホームページ上での公開(時期は4月1日より)

私達の任期も残すところ後1年、協議事項すべてを終わらせることはできないかもしれませんが、少しでも前進できるように頑張ります。

平成30年度町政執行方針 町長 駒井久晃

## 住んで良かった「地域づくり」 「まちづくり」に邁進する

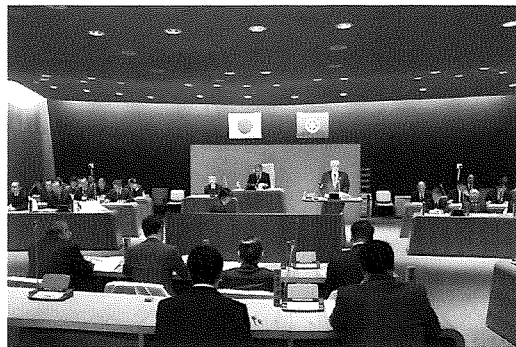
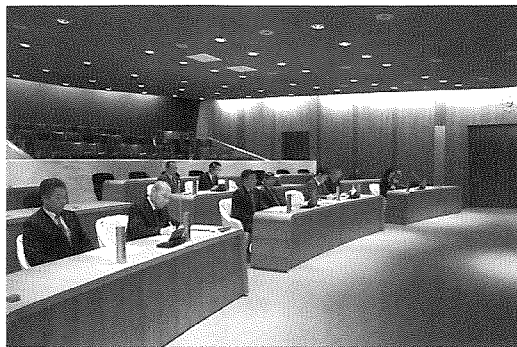


## 第 2 回 3月定例議会

(3月6日～9日)

平成30年度教育行政執行方針 教育長 山口芳徳

## 地域性にあった学習の向上と スポーツの振興を図っていく



3月定例議会が平成30年3月6日から9日までの4日間の日程で開催された。今議会は、報告1件・議案31件・同意2件・発議4件が提出され、そのすべてを原案のとおり承認・認定・可決した。

### 条例・規則

- 天売高校学生寮の設置及び管理に関する条例（新規）  
〔天売高校の通学困難な生徒に対し、居住場所の確保を目的とした条例〕
- 羽幌町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例（新規）  
〔指定居宅介護支援等の事業に係る人員などの基準等を市町村の条例で定めることとされたため〕
- 羽幌町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
〔北海道国民健康保険運営方針に基づき葬祭費の支給額を1万円から3万円に増額するため〕
- 羽幌町議会会議規則の一部を改正する規則  
〔一般質問での2回目以降の質疑時間を30分から45分に改め、町長等の反問権を認める規定を追加した〕

### 補 正

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| ■役場庁舎等整備基金積立金         | 1億円    |
| ■畜産担い手育成総合整備事業委託料     | 176万円  |
| ■まちづくり応援基金積立金（ふるさと納税） | 1100万円 |
| ■除排雪事業（大雪に伴う追加除雪委託料）  | 6621万円 |

### 同 意

- 羽幌町監査委員の任期満了に伴い鈴木典生氏を再任した。
- 羽幌町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い松葉師正氏を選任した。

### 第 1 回臨時会 （2月6日開催）

- 財産の取得（天売高等学校学生寮として使用のため） 2005万円

# 羽幌小学校グラウンド全面改修へ

予算総額は**94億9600万円**

一般会計 68億1200万円  
特別会計 26億8400万円

平成30年度各会計予算は、本会議において慎重に審議しました。一般会計、特別会計合わせて前年対比6億3810万円（△6.3%）減額の94億9600万円となり、すべて原案のとおり可決しました。

会計名	予算額	前年度予算額（補正前）	前年対比	採決結果	
一般会計	68億1200万円	72億2100万円	△5.7%	全員賛成	
特別会計	国民健康保険事業	10億6700万円	12億0000万円	△11.1%	全員賛成
	後期高齢者医療	1億3000万円	1億1900万円	9.2%	全員賛成
	介護保険事業	9億9400万円	10億6000万円	△6.2%	全員賛成
	下水道事業	4億3900万円	4億7300万円	△7.2%	全員賛成
	簡易水道事業	3800万円	4410万円	△13.8%	全員賛成
	港湾上屋事業	1600万円	1700万円	△5.9%	全員賛成
合計	94億9600万円	101億3410万円	△6.3%	—	

## ◎30年度の予算と主な事業

※抜粋したもの

### ●総務費

- ・まちづくり応援寄付金推進事業 5253万円
- 〔まちづくり応援寄付金積立金・寄付者に対する特産品贈呈費用ほか〕
- ・民放ラジオ難聴対策事業 3750万円

- 〔老朽化による放送機の更新〕
- ・町有施設解体事業 4282万円

- 〔旧中央小学校・幸陽館・旧港町教員住宅〕
- ・日本ハムファイターズパートナー協定事業 206万円

- 〔留萌管内で初めて協定を締結。羽幌町の特産品やまちのPR事業推進につなげる〕

### ●民生費

- ・保育士確保対策事業 1080万円
- 〔保育士不足解消のため修学資金貸付・修学基金積立〕
- ・シングルペアレント移住雇用マッチング事業 457万円

- 〔シングルペアレントの受け入れ事業支援〕

### ●衛生費

- ・医師確保対策事業 3500万円
- 〔医師研究資金等貸付ほか〕
- ・助産師・看護師確保対策事業 420万円
- 〔修学資金の貸付事業〕
- ・健康マイレージ事業 35万円

- 〔各種健診等の受診率向上策経費（オロちゃんカードポイント購入費）〕
- ・産業廃棄物埋立処理場適正化事業 2億4263万円
- 〔超過分産業廃棄物の最終処分場の建設費用〕

### ●農林水産業費

- ・外国人技能実習生受入支援事業 300万円
- 〔外国人技能実習生を受け入れている漁業者に対する一部補助〕
- ・畜産担い手育成総合整備事業 697万円
- 〔高台地区の草地改良〕

### ●商工費

- ・中小企業者持続化支援事業 190万円

- 〔増収が期待できる設備導入・更新や店舗内装等の改修事業に対して補助〕

### ●土木費

- ・道路新設改良事業 5448万円
- 〔南6条通舗装修繕・南4条通歩道整備・町道街路灯補修ほか〕
- ・公営住宅建設事業 9303万円

- 〔幸町団地1LDK（1棟2戸・2LDK（1棟2戸）〕

### ●消防費

- ・全国瞬時警報システム管理事業 434万円
- 〔Jアラート受信機ほか更新〕

### ●教育費

- ・羽幌小学校改築事業 1億4386万円
- 〔グラウンド整備及び外構工事〕
- ・天売高等学校学生寮運営事業 946万円
- 〔学生寮の施設管理費〕
- ・武道館建替事業 1373万円
- 〔武道館設計業務委託〕

# 平成30年度予算審査

3月7、8日開催 予算特別委員会

新年度（30年度）予算案について、3月定例会の中で予算特別委員会（熊谷俊幸委員長）を設置し、予算審査が行われ、全会一致で承認されました。その審査質疑の概要を掲載します。

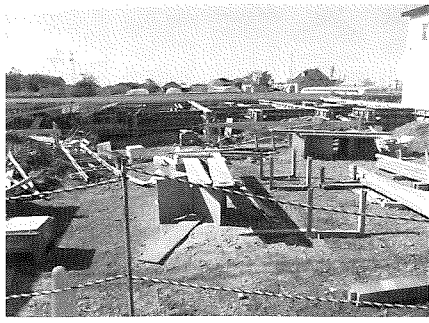
## 総務費

### 職員派遣研修事業

【Q】事業の内容は。  
【総務課長】29年度に北海道へ派遣していた職員を観光振興機構へ派遣替えするもの。

### 民間賃貸集合住宅建設

【Q】建設実績は。  
【地域振興課長】28年度は1棟4戸、29年度は1棟3戸。



民間賃貸集合住宅建築現場

【Q】天売では住宅が不足している。対策は。

【副町長】町内業者が民間アパートを建築し経営していくのは難しい状況。精査し対応したい。

【Q】土地を所有していても道路、下水等の接続がうまくいかないケースがある。合わせて整備が必要ではないか。  
【副町長】計画が出来上がって町側に要請があれば、相談を受けたい。

### 地方バス車両購入補助

【Q】何年間に何台購入するなどの更新計画は。  
【町民課長】新年度は2台購入し、その後は未定。  
【Q】沿岸バス本社ターミナルのトイレが古くなっている。修繕等の話はないのか。  
【町民課長】話はない。  
【町長】建物自体も古く、どのような対策がいいのかといった状況である。



沿岸バス本社ターミナル

### まちづくり応援寄付金

【Q】寄せられた寄付金総額はいくらか。  
【地域振興課長】29年度は1月末現在で3545万円。20年度からの総額は1億5138万円で、寄付者の意向を考慮し、事業に充当している。

### PCB調査点検除去事業

【Q】どう進めるのか。  
【財務課長】庁舎内において職員でできるところは確認している。足場のないところは財務課で、防犯灯は町民課、街路灯は建設課で発注し、今年度で完了させる予定。執行に際しては再度検討したい。

### 日ハムファイターズ協定

【Q】どのような事業か。  
【地域振興課長】野球教室や

運動教室の実施、チームマスコットやファイターズガールに来てもらうなど、お互いの活性化を図る。2軍の試合誘致については、球場の規格などがあるため協議したい。

### 循環バス運行事業

【Q】午前中に総合体育館を利用したい人にはほっと号は利用しづらい運行ルートになっている。体育館利用者がいた場合、最後にもう一度「朝日団地」を経由するといった柔軟な対応はできないか。  
【町民課長】ルートに関しては運輸局の許可を受けて運行しているので難しい。町全体の公共交通の検討を始める方向であり、その中で考えていきたい。



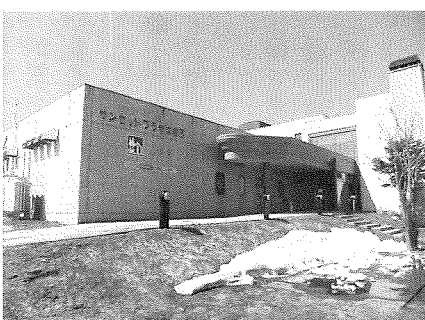
循環バスほっと号

まち・ひと・しごと事業  
【Q】視察の目的、行先、内容は。  
【地域振興課長】29年度の取り組みを30年度に検証することになっており、その結果に基づき先進地を視察する予定。具体的内容はこれからである。

## 民生費

### 老人入浴サービス事業

【Q】対象者、利用件数はどうか。回数を増やす考えはないか。  
【福祉課長】対象者は2264人で、利用は1214件。サンセットプラザの協力もあって実施している事業で、さらに検討したい。



はほろ温泉サンセットプラザ





## 土木費

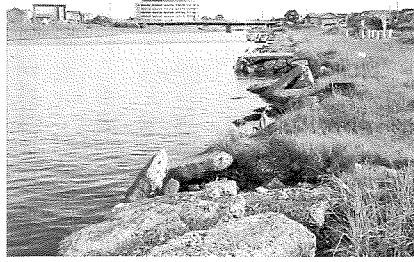
### 小型船舶揚げ場修繕費

【Q】修繕工事は雪解け後、実施することであったが、いつ行い、予算上の年度は。

【建設課長】29年度中に修繕を行う。

【Q】福寿川の護岸工事も含めた、中長期的な計画を立てて取り組む考えはないか。

【建設課長】将来的には、護岸工事も含めた対策を行わなければならないと考えるが、年度を示せる状況にはない。



福寿川の護岸

### 公営住宅建設事業

【Q】29年度と同じ施設を建設して、600万円程減額されている理由は。

【副町長】地質調査を行っており、29年度は地下水の対策をほどこしたが、今年度は通常の施工で対応できるため。

## 消防費

### 全国瞬時警報システム整備

【Q】整備することにより、どう変わるのかまた、避難行動など町独自の対応も検討するのか。

【総務課長】システムの更新、31年度から受信出できなくなる。運用については現在と変わらない。

### 防災資機材購入事業

【Q】どのような物を、どのくらいの規模で、どこに保管するのか。

【総務課長】予算の範囲内で、消耗品としては毛布、アルファ米、水、備品は石油ストーブ、ガス対応のストーブ、発電機等、購入する品目も保管場所も、備蓄している物が消費すれば変わるため、確定していない。

## 教育費

### 羽幌中学校施設管理事業

【Q】中学校のトイレについて、和式と洋式の割合は。

【学校管理課長】女子は階ごと和式6個、洋式2個それぞれあり、男子は和式2個、洋式1個それぞれあり、体育館には和式しかない。

【Q】羽幌小学校も新校舎となり洋式が多い、その子供達が中学生になると支障をきたす事から、洋式を増やしては。

【学校管理課長】中学校側と協議をして実際にどうなのかを確認して検討する。

### 教員住宅施設管理事業

【Q】教員住宅の空きを活用して、離島で困窮している住宅事情の解消できる範囲の説明を。

【学校管理課長】特例として短期間であれば、空いている場合貸し出し可能である。

【Q】30年度見通しとして、貸し出し可能な戸数は何戸あるのか。

【学校管理課長】見込みとして、教員住宅の必要数は20戸、保有数は29戸、2戸は地域おこし協力隊が入居、7戸余裕がある状況である。

### マラソン大会開催事業

【Q】29年度おろちゃんマラソン大会に高校生の参加があった。小・中学生も授業の一環として参加できないか。

【社会教育課長】今までも小・中学生に参加を要請してきたが、授業としての参加と

なると学校側と協議をしていかなければならない。



おろちゃんマラソン大会

### 羽幌小学校運営事業

【Q】29年度天売小学校にタブレット端末を購入したが、今後羽幌小学校における進捗状況、考え方は。

【学校管理課総務係長】羽幌小・中学校のパソコンは、31年度更新する。今年度学校と協議し今までもおりテスクトップか、タブレット兼用できる物が良いかも含め検討する。

### 羽幌小学校改築事業

【Q】グラウンド整備の内容は。また、体育の授業、運動会等への配慮は。

【学校管理課長】暗渠工事、土の入れ替え、防護柵、物置、砂場、鉄棒の設置、水飲み場の改修。工事は運動会終了後。また、授業は南町グラウンド等に対応する。

要保護、準要保護児童・生徒の就学援助費

【Q】29年3月に文科省から新たな通知がなされた。多くの自治体で入学前支給を始めた、町としてどう検討してきたのか。

【学校管理課長】所得等の確定してから支給となるため6月支給であったが、今は事務作業をスムーズに取り進め4月支給となっている。

【Q】体制として3月支給に対応することはできないか。

【教育長】支給基準がネックになっているが、できる限り就学前支給できるよう検討する。

## 水道事業

### 浄水場受変電設備更新事業

【Q】事業費1億2000万円を現金で充てるのではなく、高い利率の企業債を繰り上げ償還し、新たに借りた方が良いのでは。

【上下水道課長】事業の規模、29年度からの継続、資金の状況等、総合的に判断した。繰り上げ償還について以前は補償金免除という特例があったが、今はない。今後の状況を見ながら対処していく。

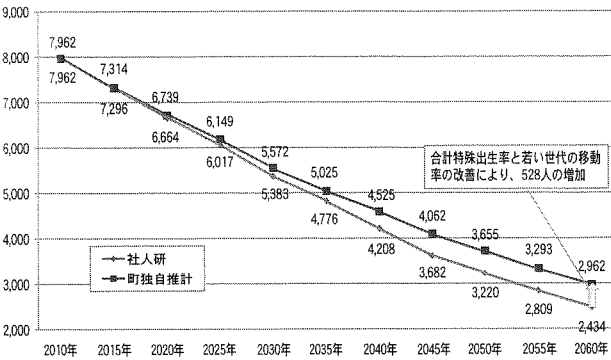


磯野直議員



# 問 子育て支援金の創設は

答 今後の施策に反映させたい



羽幌町人口ビジョン (平成27年作成)  
人口の推移と長期的な見通し

**まちづくり**

**問** 過疎に拍車がかかる中、わが町の人口減少は顕著で、この10年の間に約1450人減少している。このままでは5千人を切るのまずいで、そうなるも税収も落ち込み予算規模も縮小し行政サービスの低下につながる。町の経済構造も変わり、若者や老人にとっても住みづらい街になるだろうと想像する。今後人口を増やす施策が重要と考えるがそれを進めるためにも数値目標を立ててそれにあたるべきではないか。

**答** 町の作成した人口ビジョンによれば2018年にはビジョン通りの数値と考えている。

**問** ここ10年で人口が大きく減少しているその大きな要因は何だと考えているのか。

**答** 出生数はここ10年大体50人ほどで推移している。特に減ってきてはいないが他に要因は？

**答** 長い間の人口減少を見ると、子供を多く持つ家庭が減っていると思う。



議会と子育て世代との意見交換会

**問** 年間の死亡数と出生数を差し引いても10年間でこの数にはならない。これほどの数字に至った要因は何か？

**答** 炭鉱閉山後の社会経済の衰退だと考える。

**問** ここ10年の話をしてい。ここ3年間の人口推移を見ても一気に減少しているが、その要因は。漁業でも農業でも規模拡大という事で絶対数の軒数が減っていると思

**答** それは町民が考えること、私は誠心誠意努めてきた。

**問** 人口を増やすための一つの施策として出産、子育て支援金の創設を提

案する。他の町村でも実施しているところがあるが、我が町ではもっと充実させて1子目は100万円、2子目は200万円、3子目からは500万円ぐらい支援してはどうかと考える。

**答** 出産支援金については過疎化が進む地方で多く行われているが、本町においては妊産婦の検診費用や中学生までの医療費の助成などを実施している。一時金として高額な祝い金を支給することは子育てとは違った形で消費されると考えられることから、子供の成長に合わせた支援が必要と考えている。

**問** 支援金の支給については10年分割という方法もある。そうすることにより、子供が生まれる前の準備から幼稚園や学校に至るまでの消費活動、また人口が増えることで国からの交付税にも反映される。それを考えると決して大きな金額ではないと考えるが。

**答** 今後の施策に反映させたい。

阿部 和也 議員



# 問 子育てしやすいまちづくりの実践を

## 答 意見を参考に判断していきたい

子育てしやすい  
まちづくり

**問** 子供を安全・安心に育てる環境づくりとして、防犯対策があげられるが、羽幌町が管理している公園(オロちゃんランド・レストパーク・バラ園)の防犯カメラの設置状況はどのようなになっているのか。  
**答** 防犯カメラについては設置していない状況となっている。

防犯カメラを設置すべきだ  
と思うが。

**答** 今後、必要性を十分勘案しながら、必要に応じて防犯カメラの設置については検討していきたい。

**問** 自宅から徒歩圏内の公園の整備を望む声が聞かれるが、そうした声に対してどのように考えているのか。

**答** 利用する子供も少なく、町内会だけの維持管理も難しく、今後は、当町における公園の

在り方について検討しなければならぬ時期に来ている。

**問** 公園の草刈り等は、町から仕事として民間業者に委託はできないのか。

**答** その辺も含めて検討したいと思っている。

**問** 冬場に親子で遊ぶことができる施設がないとの声をよく聞く。冬場だけでなく、親子で総合体育館のプレイルームを利用する際、保護者の利用料金を減額にすべきだと思ふが。

**答** 親子でのプレイルームの利用状況をみて、どういった形で子育て支援としてプレイルームを解放できるのか、関係課と協議し判断していきたい。

**問** 子育てバリアフリーの観点から、公共施設の整備・充実を進める必要があると考える。今後、公共施設におむつ交換台やベビーカーパー、授乳室等の設置をする必要があると思ふが。

**答** 乳児を連れ親子が多く利用される施設については、施設の建て替えや改修時にあわせて必要とする設備の設置を考えていきたい。

**問** 子育て支援センターを気軽に一時預かりの場として、以下の提案をする。①一時預かりとして利用(有料)。②親同士の預かりの場として利用(無料)。③小学生以上の児童同伴(無料)。この提案について。

案に対しての町の見解は。  
**答** 現在の施設面積、人員配置を勘案すると、実施することは困難であると考ええる。

**問** 子育てしやすいまちづくりを実践するにあたり、最も必要なことは何であると考えているのか。  
**答** 意見を参考にしながら、現時点でどういふものがよいかということをお判断していきたいと思ふ。



子供が集まる公園に防犯カメラの設置を



子育てしやすいまちづくりを目指して

小寺 光一 議員



# 問 支給品目を増やしてはどうか

## 答 他の品目に変更する考えはない

子育て支援事業のニーズに対する対応

問 子育て支援、少子化対策の一環として行っている夢のフトンブレゼント事業は子育てに活用できる商品券や紙おむつ等、布団以外の品目も選択できるよう、1子、2子以降を問わず支給品目を増やしてはどうか。

答 羽幌町に生まれてきてくれてありがたいの気持ちを含めた贈り物であり、他の品目に変更する考えはない。

問 めん羊の布団を否定しているのではなく、お母さん達に対するニーズを把握した上で充実させることがいいのでは。

答 布団が必要なければ断って構わないことになっている。今後必要であれば、検討の材料にはしなければならない。

問 平日午後に行われている自由開放ごうきでは就学後の兄弟も一緒に参加できるように改善できないのか。

答 今後においては事業の支障とならない範囲で就学後の兄弟の同伴を認めていきたい。

問 現状の子育て支援策に対する効果、成果は。

答 本町が実施している子育て支援策は多くの事業を展開しており、それぞれの事業には必要な予算措置をし、内容についても充実している。

問 効果や成果は行政側だけで決めるものではなく、それを受ける側に聞く予定は。

答 担当職員がお母さん達と触れ合っており、その中で出てきた声を拾っていききたい。

児童・生徒との町政懇談会

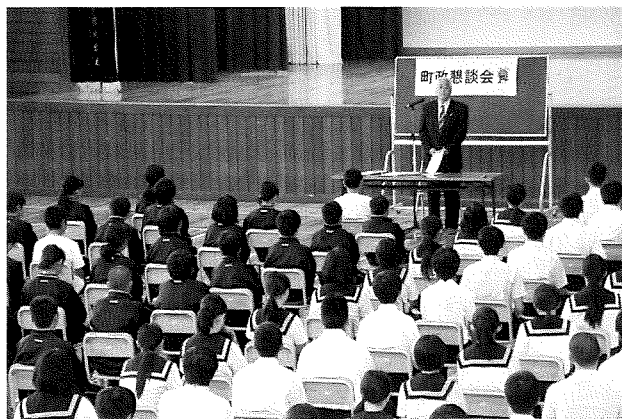
問 昨年行われた町政懇談会は子ども達だけではなく、保護者からもかなりの反響があった。町長ではなく、子ども達にとってどのような時間であったのか。

答 自身は有意義だと思っているが、子どもがどう感じたかは子どもの感覚なので、私は存じ上げない。

問 子ども達とのやりとりが正しくできなかったのではないか。



「子育て支援・少子化対策」として  
新生児に贈られる夢のフトン



昨年9月5日に行われた中学校での町政懇談会

問 何が正しいのか、正しくないのか、その辺は私には理解しかねる。

答 現実を伝えることも大事だが、子ども達がこれからの羽幌町に夢や希望が何もないと感じたと聞いた。それは、明らかに失敗だったのは。

問 私は、失敗とは思っていない。確かに悲しく思ったお子さんがいるのであれば事実であろうと思っが、世の中の現実というのは大変厳しい。無理に子どもに教えようと思っただけではないが、結果としてそうなった。

問 中学生に「羽幌町ってそんなに貧乏でお金がないのか」と聞かれたがどうなのか。

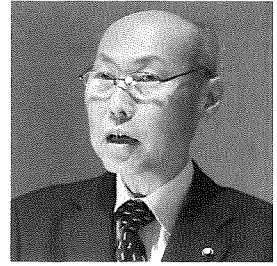
答 お金があるかないかと言われれば、ご存じのとおりいろんな部分にはお金がかかっている。

問 町長が言っどおり、子ども達にとって有意義か、有意義ではなかったのかを子ども達に直接聞いて欲しい。

答 自身はアンケートを行うつもりはない。学校の方針として、教育の現場のすることである。



金木直文 議員



# 問 学校給食の無償化を検討すべき

## 答 進めるべき課題だが、優先度は低い

### 学校給食の無償化

**問** 学校給食の無償化に踏み切る自治体が全国で平成28年度までに63市町村、29年度は20市町村で、合わせて83市町村に広がっている。(うち北海道内では17市町村)また、28年3月の内閣府・経済財政諮問会議でも、子育て世帯の支援拡充として給食費の無償化が打ち出されている。子育て環境充実のため無償化を検討すべきではないか。

**答** 学校給食法では、給食センターなどの施設や整備の維持管理費と運営に伴う調理などの人件費は学校の設置者、それ以外の経費は学校給食費として保護者が負担することと定められている。

本町においては、設置者の負担額が過去3年間の平均で年間約8000万円、同じく、保護者の負担額においては、約2600万円となっている状況である。このことから、学校給食の無償化により、保護者の負担額を

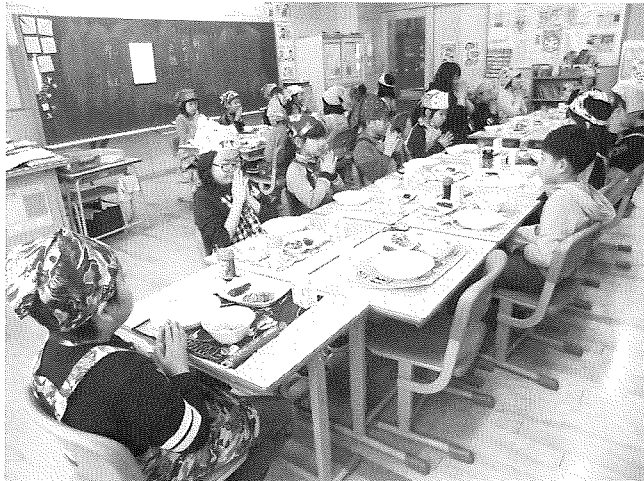
恒常的に町で負担することは、財政的にも十分な協議が必要であり、また、要保護、準要保護児童生徒の就学援助費や特別支援教育就学奨励費に該当する児童および生徒の保護者に対しては、給食費を含んだ支援を行っていることから、現時点での無償化については考えていない。

**問** 学校給食における無償化の意義については、どう捉えているのか。

**答** 教育振興上、食育の観点などから進めるべき課題であると認識している。ただ、直面している教育に関わる課題が多岐にわたっており、優先度は低いと言わざるを得ない。

**問** 次期町長選出馬を考えているなら、こういった施策を目玉公約として打ち出してもよいのではないか。

**町長** 当面支出は難しいと思うが、もう少し検討する時間をいただきたい。



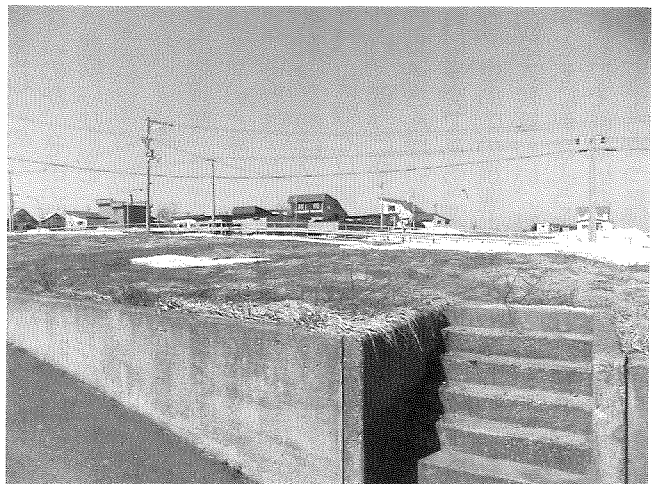
羽幌小学校での給食時間

### 町有地の有効利用

へ提供するなど検討すべきと考えるが、どうか。

**問** 本町でも策定した「まちひと・しごと総合戦略」では、住環境整備について「公共施設解体敷地の宅地活用」が述べられている。羽幌保育所跡地や港町公住跡地の他にも、以前から空き地となっている栄町の教員住宅跡など、十分に宅地として活用できそうな町有地が見受けられる。定住化促進のために、町外から本町に移り住む意思のある人

**答** 発生した跡地を個別に検討した結果、宅地として分譲できる適地が発生しなかった。跡地外周が擁壁で囲われ間口が狭いもの、各施策との整合を図りながら検討したいもの、解体後も行政目的で使用を継続しているものなどである。今後、「羽幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」のとおり、住環境の整備を推進していきたい。



港町公住跡地

# 総務産業常任委員会

(2月15日開催)

## ◆水道事業の運営と方向性

担当課から、水道事業の収支関係を今後10年間のシミュレーション表を基に説明を受けた。現金残高では、29年度末の3億9797万円が、39年度末には1億6530万円まで減少する。

《主な質疑》

【質問】水道料金体系の分析はどうか。

【回答】資金残高が最低2億円程度で推移できるようにと考えているが、今後については内部で協議中である。

【質問】10年間の試算の中で耐震化、古い管の更新など、どう検討しているのか。

【回答】毎年ローリングした中で検討していく。

## ◆焼尻めん羊事業

飼養頭数の状況、めん羊飼養者育成事業、地域おこし協力隊の募集などについての説明を受けた。

《主な質疑》

【質問】酪農学園大学とのこ

れまでの事業との兼ね合いは。

【回答】大学側の状況が整えば両方実施したい。

【質問】6歳以上の廃羊、どう対処していくのか。

【回答】牧場側へも伝え、相談している。あまり費用をかけないよう工夫している。

(2月20日開催)

## ◆いきいき交流センター劣化診断の結果

町が保有する重要な施設であることから、建築部位・設備機器の劣化現況を把握、診断し、その結果が報告された。

## ◆羽幌港、焼尻港、天売港の整備

29年度の整備状況と、30年度に実施される予定の整備内容について説明を受けた。30年度、羽幌港では20メートルの防波堤工事、物揚場の改良、砂止めフェンス修繕、簡易標識灯設置工事、物揚場の浚渫、焼尻港では深淺調査、天売港ではフェリーターミナル排水整備、街路灯補修などを予定。

# 文教厚生常任委員会

(1月29日開催)

## ◆介護保険事業計画等

第6期計画の総括と今後の課題について説明を受けた。平成29年4月時点で羽幌町の高齢者人口は2951名。また高齢化率は平成27年38.99%、平成29年度は40.70%。要介護認定者数は平成29年実績見込みは649人。要介護認定の審査件数は平成27年度635件、平成29年度730件。認定者数は平成30年1月末時点で約750名で全道で11番目の高い率である。

## ◆産業廃棄物処理

担当課より事務の進捗状況、計画概要、予算要求について説明を受けた。

【事業期間】平成28年～37年  
【設置場所】羽幌町字高台  
【面積】9880㎡  
【体積】6万5970㎡  
(超過分5万6201㎡ + 覆土9268㎡)

【埋立処分計画】5年  
(建設2年、移設埋立3年)  
【総事業費】5億5164万円  
(用地選定・設計他4602万円、建設工事費3億1525万円、維持管理費1億9023万円)

【平成30年度予算要求】2億4263万円

《主な質疑》

【質問】工期が延びて工事費の変更はあるのか。

【回答】工事費総額の変更はない。2年間に分けて予算処置をして2年間継続事業となる。

## ◆離島運賃割引事業

今年度の実績の報告と平成30年度も高速船の運賃3割引事業の継続を決定した経緯の説明を受けた。

【実績】平成27年と比較し448名増加したが、実収入では468万円マイナスとなり、同額を補助金として沿海フリーへ支出した。



高速船さんらいなあ2

## ◆道立羽幌病院への路線バス乗り入れ

昨年より道立病院より路線バスの敷地内への乗り入れを検討しており、沿岸バスの乗入テストや協議を行い、平成30年度に予算要望すること。最短で平成30年10月よりほとと号や路線バス(高速バスは除く)が病院内に乗り入れを行う予定。6条通りにあるバス停留所は廃止。



# 特集3 はじめての議会

## 傍聴者の声

今回初めて議会を傍聴された  
子育て世代のお母さん方5名に  
アンケートを行いました。



議会ででのやり取りを聞く傍聴の皆さん

【問1】傍聴する前の議会のイメージは？

- ・自分とは関係ない所。
- ・敷居が高い、聴いても難しくて分からないイメージ。
- ・形式張っていて中身が薄い感じ。国会中継と同じ？。
- ・決まりきった言葉のやり取りが続く退屈な感じ。

【問2】議会への傍聴するきっかけは何ですか？

- ・議員との意見交換会に出席し、そこで出た保護者からの要望等がどのように提案され、町政に反映されるのかを知りたかった。
- ・意見交換会の後が

【問3】議会（一般質問）を傍聴した感想は？

- ・すごく面白かったです。私の知らない世界でした。
- ・執行機関がどこに焦点を合わせて仕事をしているのか疑問に感じました。
- ・町長しつかりして〜！
- ・自分達に身近な問題が取り上げられ、要望したことが質問に上がっていたので、興味深く聞いた。
- ・町民の意見が取り上げられたが、聞き入れてもらえない案件はどのくらいあるのかと気が遠くなった。

【問4】町長と議員のやり取りはどつでしたか？

- ・町長はもっとたくさん町民や他の町の町長、役場職員、議員さんと対話をしたらいいと思う。
- ・町長は「はい、できませんー！」ではなくて「これはできなくても、これならでき

【問5】議会の傍聴を考えたことありますか？

- ・友達に誘われ、質問に対する町長の回答が気になったから。
- ・「もしかしたら〜」という考えで1つのこともいろいろな角度で見てくれると嬉しいと思いました。「はい、できませんー！」では悲しすぎます。議員にはもっとガンガン町民の意見を強気で押し付けて欲しいです。優しくします。
- ・予算がない、検討していない、優先度が低い、とはぐらかされる場面が多かったが、まずは質問する、要望する、ということが第一歩なのだなと感じた。一度要望したくらいでは一蹴されてしまう。しかし声を上げなければ、そんな要望や意見は無いと思われてしまう。些細なことでも声をあげることで変わって行くのだと感じた。
- ・役場側と議員達との温度差がありましたね。町長は頑固一徹。母親の意見は全く聞く耳持たずでしたし、的外れな回答をして最終的に自分を守りたいだけなのか…。
- ・質問する側とされる側に温度差を感じた。

【問6】議会、議員に一言？

- ・全部が町民の思うままになるのは無理だとわかっていきます。どれくらい町民のことを考えているかという気持ちがみたいです。
- ・今までのものを変えていくことは、新たに問題が出て、難しいと思います。しかし子供が誇りに思える町、子供の未来のために、今後の活躍を期待します。
- ・もっとオープンにして、いろいろな人や町民に聞いてもらうべきだと思う。
- ・意見交換会をまたやって欲しい。私たちの意見を本当に聞きたいんだなあと感じた。

### 中心市街地活性化等 調査研究特別委員会

(1月15日開催)

### 株式会社ハートタウン はぼろの解散

昨年11月28日の三者協議では町長が不在であったが「会社の解散をやむなし」と判断し会社側に伝えた。12月25日に開催した臨時株主総会で会社側から上程された「当社の解散の件」と「清算人3名選任(代表・専務・常務取締役)」は可決し清算手続きに入る。

今後のスケジュールは1月に解散・清算人選任の登記を完了し、債権の申し出を官報に公告し、以後法的手続きに基づき処理を行い、4月以降会社清算手続き完了予定。

町民への周知は、町の広報誌にて行う予定。

### あとがき

「春眠を 吹き飛ばすかな  
大リーグ」(金木)

・積雪が多かった印象の今冬も、ようやく雪解け。気温も上がってくると、とかく熟睡ぎみに。けれど、この春は連日のように大谷翔平選手の活躍が。日本の朝を一変です。